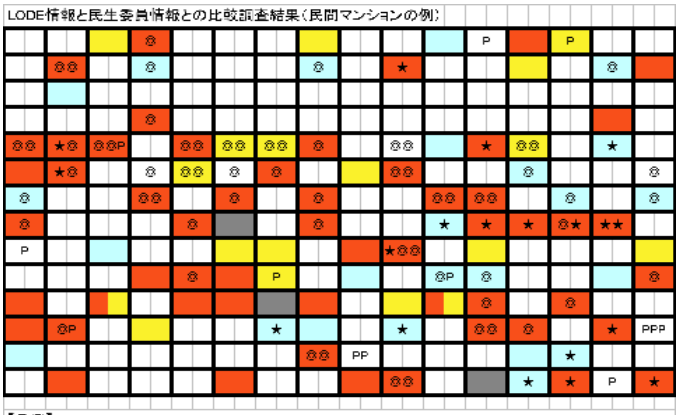
# LODE の検証・効果について

## ●LODE は‘民生委員サポートシステム’として、期待できるのではないか！

今年度計 1,599 戸での調査を通して、次のような結果（手応え）を得ることができました。

LODE情報と民生委員情報との比較調査結果（民間マンションの例）



【凡例】

| | |
|---|---|
| | 民生委員情報とLODE調査結果のどちらでも認識されているもの |
| | 民生委員情報にあってLODE調査結果に無いもの |
| | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（高齢者と思われる方） |
| | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（子ども、障害者など社会的弱者と目される方） |
| P | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（ペット） |
| ★ | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（特に支援や見守りが必要と思われる方） |
| ◎ | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（元気で、周りを支援できると思われる方） |

LODE情報と民生委員情報の比較調査結果（3団地別集計表）

| 情報の種別番号 | LODE実施地区 | 【A】大阪市北区 大規模分譲マンション団地 | | | 【B】札幌市 大規模公営住宅団地 | | | 【C】伊丹市有岡地区 分譲マンション団地 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 団地の戸数 | LODE情報戸数 | 総戸数 868戸 | 民生委員情報戸数 92戸 | LODE情報戸数 | 総戸数 560戸 | 民生委員情報戸数 234戸 | LODE情報戸数 | 総戸数 171戸 | 民生委員情報戸数 52戸 |
| | LODE作業結果による情報 | | 総戸数における割合（%） | 民生委員情報戸数における割合（%） | | 総戸数における割合（%） | 民生委員情報戸数における割合（%） | | 総戸数における割合（%） | 民生委員情報戸数における割合（%） |
| 1 | 民生委員情報にあってLODE調査結果に無いもの | 23 | 2.6% | 25.0% | 0 | 0.0% | 0.0% | 7 | 4.1% | 13.5% |
| 2 | 民生委員情報とLODE調査結果のどちらでも認識されているもの | 69 | 7.9% | 75.0% | 234 | 41.8% | 100.0% | 45 | 26.3% | 86.5% |
| 3 | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（高齢者と思われる方） | 194 | 22.4% | - | 36 | 6.4% | - | 38 | 22.2% | - |
| 4 | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（子ども、障害者など社会的弱者と目される方） | 50 | 5.8% | - | 31 | 5.5% | - | 17 | 9.9% | - |
| 5 | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（特に支援や見守りが必要と思われる方で民生委員情報に無い情報） | 37 | 4.3% | - | 12 | 2.1% | - | 5 | 2.9% | - |
| 6 | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（ペット） | 14 | 1.6% | - | 31 | 5.5% | - | 0 | 0.0% | - |
| 7 | LODE調査結果にあって民生委員情報に無いもの（元気で、周りを支援できると思われる方） | 146 | 16.8% | - | 68 | 12.1% | - | 43 | 25.1% | - |

- 一人で 200 戸以上を担当することの多い民生委員さんが把握できる情報には、限界があります。やはり、一人の目よりみんなの目です。
- 一人暮らしで心配な若年高齢者や、子どもの情報、障害のある方の情報、ペットの情報など、コミュニティや平時の見守りに有効な情報が多く得られます。
- ワークショップは、民生委員さんの協力者となる人材候補の発見・確保につながります。

## ●平成 25 年度 LODE を実施した地区での声

今年度実施した計 6 地区・全 18 回の講習会のうち、２月までに実施した 15 回の講習会において延べ 499 人の参加者からアンケートでの評価回答をいただきましたが、**「大変満足（48.9%）」**、**「満足（47.9%）」**、「やや不満足（3.2%）」、「大変不満足（0.0%）」というように、非常な高い評価を得ることができました（具体的な評価の声も下記のように寄せられています）。

★ これまでの DIG は平面図ベースだったので、マンションでは取り組みづらかったが、LODE ではマンションや団地に適していると思う。

★ LODE の取組みをとおして、「マンション管理組合だけでなく見守りの組織が必要ではないか」という声が上がった。次年度は見守り体制の組織化を視野に入れて取組むことが組合理事会でも承認された。

★ LODE を活かして“自力で夏祭を開催できる”ようなコミュニティ力溢れるマンションにしたい。

★ これまでは任意団体で見守り活動を続けていたが、今後は NPO 法人設立を目指したい。LODE の「高齢者などの理解を促す学習会」は役に立った。

★ 住民の声を柔らかく聴くための「アロマコミュニケーション法」や「創作の会：縁側サミット」は、これからの活動の重要な柱として活用させてもらう。

★ ペット禁止の団地が少なくないが、LODE の学習会では「コンパニオンアニマルは一人暮らし高齢者の支えになり得る」ことを学んだ。今後団地やマンションのペットのあり方について世に問いかけたい。